

救急服仕様書

富士山南東消防本部

購入内訳等

- | | | | |
|----------|------------------|-----|---|
| 1. 品名 | 消防吏員（冬・夏）救急服上下 | | |
| 2. 規格 | 別紙仕様書のとおり | | |
| 3. 数量 | 救急服上衣（冬） | 113 | 着 |
| | 救急服ズボン（冬） | 110 | 本 |
| | 救急服上衣（夏長袖） | 3 | 着 |
| | 救急服上衣（夏半袖） | 3 | 着 |
| | 救急服ズボン（夏） | 3 | 本 |
| | 反射糸入りナイロンベルト | 110 | 本 |
| 4. 納期 | 発注後4ヶ月以内 | | |
| 5. 納入場所 | 富士山南東消防本部の指定する場所 | | |
| 6. 提出書類等 | 「入札業者厳守」 | | |
| | ①原反出荷引受証明書 | 1 | 部 |
| | ②品質証明書 | 1 | 部 |
| | ③生地見本 | 1 | 部 |
| | ④公的機関の証明書（原本） | 1 | 部 |

※仕様書に明記されている表生地にて入札に臨む場合は、その旨を連絡した上で、上記②～④の提出を不要とする。ただし、明記されていない表生地にて入札に臨む場合は、必ず①～④を提出した後、現物試作品各1点（上衣・ズボン）を入札日の2日前までに本仕様書の縫製要領に基づいて提出し、当本部の審議・承認を受けた後、入札に臨むこと。

「落札業者厳守」：原反出荷引受証明書 1部

第1 総則

1 目的

この仕様書は、富士山南東消防本部が購入する冬・夏救急服について必要な事項を定めることを目的とする。

2 条件

この救急服は、十分に品質管理を行った材料及び附属品を用いた、仕上がりが優美な製品であること。

3 品質管理

受注者は、納入前に自主検査を行うとともに、製作工程上における品質管理の適正を図ること。

第2 仕様

1 材料

(1) 生地一般

ア 原糸は、糸ムラ、番手ムラ、撚りムラなど目立たない良質のものを使用する。

イ 織り上がりは、均整で、織りキズ、糸筋、汚れなどの品質を損なう欠点がないものとする。

【表生地】

*冬用上衣

ア 素材 : 帝人 (株) S 8 5 4 4 0

イ 混紡率 : 表 : ポリエステル 1 0 0 %
: 裏 : ポリエステル 7 0 % 綿 3 0 %
導電性繊維 1 本 / 2 c m 以上混入

ウ 色 相 : 当本部指定色

エ 制菌性 : 殺菌活性値 > 0 (特定用途) * S E K 赤ラベル対応

*冬用下衣

ア 素材 : 帝人 R70450 エスタミド[®]レーヨン混 サキソニー

イ 混紡率 : メタ型アラミド 5 0 %
パラ型アラミド 2 %
ポリエステル 2 4 %
難燃レーヨン 2 4 %

ウ 色 相 : B L 1 (指定色)

*夏用上衣

ア 素材 : 帝人 (株) S O 2 7 9 2

イ 混紡率 : ポリエステル 8 8 % (うち再生ポリエステル 2 5 %)
綿 1 2 %
導電性繊維 1 本 / 2 c m 以上混入

ウ 色 相 : 当本部指定色

エ 制菌性 : 殺菌活性値 > 0 (特定用途) * S E K 赤ラベル対応

*夏用下衣

ア 素材 : 帝人 R70150 エスタミド[®]レーヨン混 トロピカル

イ 混紡率 : メタ型アラミド 5 0 %
パラ型アラミド 2 %
ポリエステル 2 4 %
難燃レーヨン 2 4 %

ウ 色 相 : B L 1 (指定色)

*冬・夏上衣配色生地及び配色箇所

ア 生地 (B) : T94010 C/#300 (防汚加工付き)

上襟の表側周囲・肩章

イ 生地 (C) : 帝人 R79133 PB7

襟台裏・カフス裏

2 形式 (立体型裁断)

長袖・カッター衿型、肩章付、背タックなし、前比翼ファスナー式 (マジック4ヶ所止め)、袖口ファスナー式、左右胸ポケット雨蓋付、脇部切り替え、脇下ベンチレーション機能、左袖ペンライト入れ付き。

・ 下衣 (膝部切替式刺子補強) ※内股部伸縮機能付き

ワンタック、ファスナー式カーゴポケット、後ダーツ、左上前ファスナー開き前カン止め、後身切り替え、内股部三角形型ハギ入り (伸縮機能付き)、内股シック補強 (四ヶ所止め)、ベルトループ7本、左右後切ポケット (左釦止め)

第3 縫製条件

針数

3cm間で地縫いは12針以上、飾り縫いは12針以上、オーバーロックは8針以上とする。

穴かがり

上衣はネムリ穴とする。上衣は肩章、衿台とする。

釦付

機械付又は手付とする。

手付は2本の糸を1個の穴に3~4回通し根巻は3回以上とする。

裁縫

糸調子は上下とも、ツレ・タルミのないようにし、返し針を完全にすること。

縫い糸はテトロン糸を使用し、糸始末は丁寧に行うこと。

1 縫製要領

上衣

ア. 主衿

テトロン芯を入れ、衿巾は中央で4.5cm (衿合巾3.5cm) 衿先巾6.7cmとし、上襟の表側周囲を1.2cm幅で配色地にて切り返す。

イ. 比翼幅

上前部は巾3.8cmとし、下前部は巾3.5cmにて折返し、衿台より裾までステッチミシンを入れる。

ウ. 衿吊

衿吊は所定のものを衿付中央に、はさみ縫い付けとする。

エ. 胸ポケット

胸ポケットは左右2ヶで雨ブタ付とする。雨ブタには所定のテトロン芯を入れる。

雨ブタは巾中央で高さ6.5cm（端部で高さ5cm）横14.0cm、胸ポケットは横巾13.5cm、深さ15.5cm、インダーツとする。

雨蓋はマジック止め（20mm×50mm）とする。（ループは不可）

オ. ペン刺し

左胸ポケット雨ブタの中心部から3.5cm内側に入った所に巾3.5cmのペン差しをつけ、左ポケットにも内側より口巾3cmのペンセクションを設ける。

カ. ペンライト入れ

左袖に袖付けより9cm下に巾4.0cm、長さ15cmのペンライトポケットを縫い付ける。

キ. 前立て

前立ては比翼式ファスナーとし、面ファスナーを4ヶ所取り付け。

ク. 背ヨーク

背ヨークは一枚仕立とし、ヨーク巾は中央で19cm、はさみ縫いとし表一条飾りミシン縫いとする。（切替部に蓄光反射テープを挟み縫いする。）

ケ. 肩縫い

片倒しステッチ縫いとする。

コ. 脇身頃

脇身頃は裾から袖口までハギを入れ、腕の活動域を広げ、活動時においてずり上がらない構造とする。

サ. ベンチレーション

脇蒸れを軽減するため脇下部にベンチレーション機能を設ける。

シ. 袖

2枚袖とし、後袖切り替え線は肩袖側に片倒しをし、飾りステッチをファスナー開き止りまでかける。後袖切り替え線上の袖口に突合せのファスナー開きを設ける。

ファスナー開き部分に、三角マチ布をカフス付け位置まで付ける。前袖切り替え線も肩袖側に片倒しをし、カフス付け位置まで飾りステッチをかける。脇袖切り替えは前袖後袖側へ片倒しをし、カフス付け位置まで飾りステッチをかける。

ス. 袖付け縫い

本縫し更にオーバーロックをかける。（インターロックミシン可）

セ. 袖口

後袖切り替え線上の袖口に突合せのファスナー開きを設け、ファスナー開閉式とする。

ソ. 片布・品質表示

所定のものを上前胸ポケット裏面中央に縫付け、その下に品質表示を縫い付ける。

タ. サイズネーム

衿付中央の下縁に、はさみ縫い付ける。

チ. 階級章台

下前身頃雨ブタ付根、中央上部1.5cm上にタテ2.5cmヨコ4.0cmのマジックテープを縫い付ける。

ツ. 肩章

巾は5.0cmとし、端を袖付けの縫目に縫込みクロスステッチとする。

肩章の先は衿付根部より1.5cm下がった位置とする。

テ. 裾折り返し

裾は三ッ巻き縫いとする。

ト. 所属ネーム

左胸に消防本部指定のネームプレートを脱着出来るようにマジックテープ(5cm×9cm)を縫い付ける。その上に救命士用マジック台座(2.5cm×9cm)を縫い付ける。ネームプレートの文字の大きさ・色・字体は担当課の指示による。

下衣

ア. 前タック

左上前ファスナーあき、左右のウエストにワンタックをとり脇側(外向き)に片倒しをする。

イ. 前立て

左上前立てに芯を貼り、約35mm幅の飾りステッチで押さえ、ファスナーあき止まり位置は小丸にし、閉止めをする。見返し奥の裁ち目は芯と共にオーバーロック始末をする。右下前ファスナー下に持ち出し布を付け、身頃と持ち出し布のはぎ目にファスナーを挟みコバステッチをかける。持ち出し布は表裏共に表地とし見返し側の奥端はオーバーロック始末をする。

ウ. カーゴポケット

カーゴポケットは、縦20.0cm、横18.0cmの2方マチポケットする。ポケット上部より3.0cmの位置に両玉縁(蓄光反射テープを挟み縫いする。)ファスナー式とし、閉じて後ろ向きに縫着する。コイルファスナーを使用し、テープはブルー色とする。

エ. 後・尻合わせ

後中心の尻縫いは片倒しし、飾ステッチをかけ、裁ち目はオーバーロック仕上げとする。

脇線と後中心の間に裾口まで切り替え、脇下の方へ片倒しステッチをかける。

(強度を確保するため、片倒しステッチ縫製を採用する事。)

オ. 後ポケット

両後に口幅約14cm、深さ18cmの片玉切りポケットを付ける。口の両端は閉止めをする。左ポケットは釦止めとする。

カ. ベルトループ

合計7本とし、前2本はベルト通し幅6.0cm横5.0cm、脇2本は、通し幅6.0cm、横2.5cm、後ろ中心は、通し幅6.0cm、横5.0cmのホームベース型とする。ループ幅の両端はコバステッチをかける。

キ. シック補強

内股クロス十字部にシック布を補強のため四ヶ所に縫い止める。

ク. 裾

三つ折りのタタキ縫いとする。

ケ. 脇縫い

後へ片倒しとし、飾りステッチをかけ裁ち目はオーバーロック始末とする。

コ. 内股補強

縫い割し、股交差部に左右対称の三角形型のハギを入れ、股割動作に対する突っ張りを緩和する伸縮構造を用いること。

サ. 膝部切替式刺子補強

膝の伸縮がしやすいように、膝の上下で切り替え、膝部に刺子パーツを縫い合わせる
(膝部の刺子パーツは当て布不可。)

シ. サイズ表示・品質表示

片布下端に挟む。

ス. 片布

左脇ポケット袋布に縫着する。

セ. 天狗鼻

下前裏側に天狗鼻を装着する。

第4 補則

1 梱包と納品

1品ごとに上衣、ズボンをビニール袋に収納すること。

2 その他

検収後であっても、生地、付属品及び寸法等縫製上の欠陥が認められた時には、受注者の責任とし、無償で修理又は交換すること。疑問点が生じた時には、必ず担当者と綿密に打合せするとともに、仕様書記載以外の縫製にあっても、誠意をもってあたること。

救急服（長袖）上衣サイズ表

（出来上がり寸法 単位：cm）

	胸 囲	着 丈	肩 巾	長袖丈	ネック
000号	95	72	42	53	40
00号	100	72	43	53	40
0号	105	72	44	54	40
1号	110	75	46	56	40
2号	115	78	48	58	41
3号	119	81	49	60	42
4号	119	75	49	55	43
5号	125	78	51	57	45
6号	129	81	53	59	46

救急服ズボンサイズ表

（出来上がり寸法 単位：cm）

部 位 サ イ ズ	ウ エ ス ト	ヒ ッ プ	股 下
	000号	64	97
00号	67	100	〃
0号	70	102	〃
1号	73	102	〃
2号	76	102	〃
3号	79	104	〃
4号	82	106	〃
5号	85	108	〃
6号	88	110	〃
7号	91	113	〃
8号	95	117	〃
9号	100	119	〃
10号	105	123	〃

【イメージ画】

